

平成 27 年 2 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社小僧寿し
代表者名 代表取締役社長 佐藤 眞吾
(JASDAQ コード : 9 9 7 3)
問合せ先 取締役管理本部長 片野 裕之
(電話番号 03-6226-4400)

平成 26 年 12 月期通期連結業績予想と実績値との差異
営業外費用の発生及び特別損失の発生について

平成 26 年 9 月 12 日に公表いたしました平成 26 年 12 月期通期業績予想値と実績値との差異、営業外費用の発生及び特別損失の発生につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 12 月期通期連結業績予想と実績値との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	12,562	△681	△704	△847	△33 円 72 銭
実績 (B)	12,127	△894	△948	△1,526	△60 円 74 銭
増減額 (B-A)	△435	△213	△244	△679	—
増減率 (%)	△3.4	—	—	—	—
平成 25 年 12 月期 (参考)	15,694	△614	△632	△1,684	△108 円 80 銭

2. 差異の理由

1) 営業利益 (△681 百万円 → △894 百万円)

2014 年 12 月期のおせち販売に関しまして、業績予想に織り込んでおりました利益数値よりも大幅未達 (100 百万円→30 百万円) となったことと、当社加盟店の倒産及び営業停止に伴う貸倒引当金の計上 60 百万円を行ったこと等によるものであります。

2) 経常利益 (△704 百万円 → △948 百万円)

主に 1) 営業利益の差異に記載の理由によるものであります。

3) 当期純利益 (△847 百万円 → △1,526 百万円)

以下の 3. 特別損失及び営業外費用の発生に記載する、特別損失の発生により、差異が発生いたしました。

3. 営業外費用及び特別損失の発生について

営業外費用として下記の費用が発生しております。

① 賃貸資産関連費用 181 百万円

当社が転貸を行っている物件に対して、当社が負担している費用であります。

特別損失として下記の費用が発生しております。

② 賃貸借契約解約損 321 百万円

基幹システムの変更を予定していることに伴う特別損失の計上であります。

③ 店舗閉鎖損失引当金 68 百万円

閉鎖予定店舗に係わる賃貸借契約に基づく違約金及び空家賃等についての引当金であります。

④ 訴訟損失引当金 22 百万円

係争中の訴訟において、将来発生する可能性のある補償費用についての引当金であります。

以 上